

私立大学図書館協会

2023 年度第 5 回 国際図書館協力委員会議事要録（zoom 会議）

日 時：2023 年 9 月 25 日（月）10：10～11：45

出席者：須賀 真弓（法政大学）、関口 素子（慶應義塾大学）、川北 友美（帝京大学）、
濱生 快彦（関西大学）、関谷 常德（愛知学院大学）、高木 秀明（中部大学）

陪 席：鈴木 直子（明治学院大学・会長校）、有川 博隆（法政大学・事務局）

【報告事項】

- 1 2023 年度第 4 回国際図書館協力委員会議事録（報告資料 1）
委員長より 2023 年度第 4 回国際図書館協力委員会議事録について、資料に基づき報告があった。
- 2 2023 年度第 1 回東西合同役員会報告について（報告資料 2）
委員長より 2023 年度第 1 回東西合同役員会報告について、資料に基づき報告があった。
- 3 2023 年度海外認定研修（台湾研修）について（報告資料 3）
委員長より 2023 年度海外認定研修（台湾研修）について、資料に基づき報告があった。

【審議事項】

- 1 2024 年度 海外派遣（長期）研修について（審議資料 1）
委員長より資料に基づき説明があり、海外派遣（長期）研修の内容について対象研修や派遣人数、費用、締切等の内容を審議し承認された。
 - ・ 助成額については提案通り過年度同様に研修参加費 4000 ドル及び参加に必要な経費としたが、「海外派遣研修実施要領 3. 内容（4）旅費その他」との齟齬があるため、同実施要領を次年度にむけて、委員会で審議のうえ、改正することとした。改正スケジュールは、2023 年 12 月第 2 回常任幹事会に案を提出、2024 年 3 月第 2 回東西合同役員会で承認を得る。
 - ・ ALA 年次大会へ参加する場合、昨今の円安や現地の宿泊費相場等に鑑み宿泊費は 3 万円を限度として実費支給することへ変更することとなった（前年度は 12,000 円限度に実費を支給）。なお、2023 年度の海外派遣研修費は 750,000 円を計上しているが不足分は予備費から支出する。
 - ・ 募集案内について、応募者から見て不明点がないように事務局が内容を修正後、委員へ共有した上で、9 月 28 日までに私立大学図書館協会 HP へ公開する。（←29 日（金）に公開した。）
 - ・ 応募者の面接日（オンラインにて実施）は 11 月中旬とし、詳細な日程は 10 月に開催される委員会で決定とする。
- 2 2023 年度 国際図書館協力セミナーについて（審議資料 2）
委員長より資料に基づき説明があり、実施日等今後のスケジュールについて承認された。
 - ・ 2022 年度の募集案内の巻頭文に記載の『国際図書館協力シンポジウムを発展解消し「国際図書館協力セミナー」とすることを提案し、昨年度の総会にて承認されました。』について毎年度同じ文言を記載するのかどうか迷うところだが、2023 年度は「昨年度の」を「2021 年度の」と修正して記載する内容で提示した。
 - ・ 講師校とのオンラインミーティング（10 月実施予定）に参加可能な委員には同席のお願いの案内があった。セミナー内容の確定については、次回の委員会で最終審議を行うこととする。
 - ・ 参加者が年々減少していることに関して、昨年度の委員会で議論されているかどうかを事務局が確認をすることになった。
- 3 その他
会長校より以下について補足があった。

- ・ 以下を変更する場合の各最終決定機関を確認した。
 - a 規程・会則：私立大学図書館協会総会
 - b 申し合わせ事項・要領：東西合同役員会
- ・ 国際図書館協力セミナーの開催について（ご案内）に『国際図書館協力シンポジウムを発展解消し「国際図書館協力セミナー」とすることを提案し、昨年度の総会にて承認されました。』と記載されているが、国際図書館協力セミナーという名称に変更することは、2021年度第1回東西合同役員会での「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による国際図書館協力セミナー実施要領」の変更で決定しており、これを受けて2021年度総会で、「私立大学図書館協会国際図書館協力基金規程」第2条（2）を「国際図書館協力シンポジウム」から「国際図書館協力セミナー」へ変更することが承認された。今後、国際図書館協力セミナーの開催についての案内文に、上記の名称変更が承認されたという部分は必ずしも記載する必要はないかもしれない。

次回の国際図書館協力委員会は10月に開催予定とし、改めて日程調整を行う。

以 上